

『走れメロス』

(中学校2年生：
「C 読むこと」)

H29 年度
論文掲載

× Customize

カスタマイズする

パネルディス
カッションをする

『話し合って考えを広げよう』

(中学校2年生：「話すこと・聞くこと」)

目標

様々な角度から登場人物について考え、
作品の主題について自分の考えをもつ

ここを活用する！

授業の流れ *各時間・単元最後の

主に！

第1時

1 本文を読み、『走れメロス』の主題は何か考える。

第2時

2

『人質』と比較読みをし、太宰治が付け
足した部分はどのような部分か考える。

3

主題につながる『走れメロス』の謎を探す。
個人→学習班で検討。

第3時

4

学習班で挙げた謎について全体で検討し、討論のテ
ーマとするものを絞る。
・目標を達成するために最も必要だと考えられる謎かどうかと
いうことを検討・吟味する視点として与える。

第4時

5

討論に向けての準備、作戦会議を行う。
(個人→討論班)

6

討論Ⅰを行う。※パネルディスカッションでの学習を活用。

第5時

7

討論Ⅱを行う。
※パネルディスカッションでの学習を活用。

8

再度、『走れメロス』の主題は何か自分の考えをまとめる。

つながり
Connection

『根拠を明確にして書こう』

—意見文を書く—

中学校2年生「書くこと」

*パネルディスカッションの直後に配置されている教材です。討論の後、明確な意見文を書くためのポイントを思い出しながら、自分の意見を書いてまとめるという学習活動を取り入れると、さらに「読む」「話す」「聞く」「書く」の全てを活用しながら、それぞれの力の向上につなげていけます。

- ①立場を整理し、説得力のある意見と根拠を考える。
- ②進行計画を立てる。
- ③パネルディスカッションをする。
- ④振り返る。

〈話し合って考えを広げるには…〉

- ・話し合いの前に、自分の意見や根拠に問題点がないか考え、想定される反論を考えておく。
- ・意見と根拠を明確にし、筋道を立てて話す。
- ・聞くときは、自分の考えとの共通点、相違点をメモするなど整理して聞く。
- ・互いの意見の長所と問題点を考え、それぞれの立場から多角的に比較・検討することを通して、自分の考えをまとめ直す。

Point

〈パネリスト〉

- *意見と根拠を端的に述べる。
- *質問や反論を述べ合い、共通点と相違点、長所と問題点を明確にする。
- *討論を通じて考えが広がったり、深まったりしたことを踏まえ、まとめの発言をする。

〈フロア〉

- *初めに自分の立場を明確にし、そのうえで相手の意見への補足、質問、反論をする。
(=自分の考えと比較しながら聞くことを意識する)

※「話すこと」の指導ではないので、司会は教師が行う…などどう活用するのか考える。